

nishinomiya にしフォト。 photo

このコーナーでは、西宮に関するイベントや出来事などを写真で紹介します



これからも
西宮の魅力を
発信していくよ



異文化に触れる1日

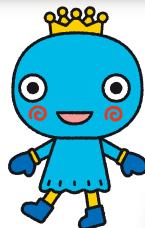
2月17日、フレンテ西宮で「西宮国際交流デー」が開催されました。

フレンテホールでは、にしのみや留学生日本語スピーチ大会や民族音楽パフォーマンスなどさまざまな催しが行われ、多くの人にぎわっていました。そのほかにも、会場では、国際交流や国際協力に関わる市民グループによるバザーや展示なども行われました。日本文化体験コーナーで日本の文化に触れた外国人参加者はとてもうれしそうでした。

大好評の「まちたび博」が終了

昨年、9月15日に開幕した「西宮まちたび博2012」が2月末で終了しました。「まち歩きプログラム」、「まちなか体験プログラム」など合わせて100本以上のプログラムを中心に繰り広げられた西宮まちたび博。

2月3日には、まちなか体験「吹きガラスでオリジナル作品を作ろう」が行われました。自分だけのオリジナルタンブラーを作った参加者は、まちたび博ならではの貴重な体験を楽しんでいました。



銅版画の美しさ感じて



西宮市大谷記念美術館で「階調(グラデーション)の美・銅版画展」が3月24日まで開催されています。

同館が所蔵する版画作品の中からジョルジュ・ルオーの作品など27点の銅版画が展示されており、訪れた人たちは、銅版画の繊細な線描や色のグラデーションの美しさなどを楽しんでいました。

歴史見聞録

石造七重塔
(鷲林寺町4)

このコーナーでは、西宮の歴史スポットを紹介します

弘法大師によって創建されたと言われている鷲林寺。参道に面した墓地に「武田信玄の墓」と伝えられる「石造七重塔」が建っています。市内最古の石造品とされ、市の有形文化財にも指定されています。高さ約2.5m、軸石の四面には大き

西宮に存在する武田信玄の墓

この事実を裏付ける古文書は残っていませんが、鷲林寺近くに住む人の話によると、七重塔の下には信玄の遺髪や爪が納められていると子どもたちの言い伝えが現在まで続いている。その大昔か

か。戦国時代に活躍した信玄塔は鎌倉時代に建てられたと推定されており、しかし、七重

く葉研彫りで金剛界四仏種子を配しています。



一方、「大社村誌」には「墓地にある五輪塔が信玄の墓」という記載もあります。ところが現在、五輪塔として体裁のある石造品ではなく、信玄の墓らしきものは存在していません。西宮市に信玄の墓についての地元の伝承説と大社

食育レシピ

このコーナーでは、栄養士監修のもと「健康」をテーマにしたレシピを紹介します



さわらのマヨみそ &チーズ焼き

【作り方】

- ① ④をよく混ぜ合わせマヨみそを作る
- ② さわらに、まんべんなく④をからませる
- ③ アルミホイル(汁がこぼれないよう四隅は高くする)を敷き、さわらの皮目を上にして、あらかじめ温めておいたオーブントースターで10分ほど焼く
- ④ さわらに火が通ったらチーズを乗せ、さらに焼く
- ⑤ チーズがとろけたら取り出して器に盛り付ける

《材料(2人分)》

- ・さわら…2切れ
- ・スライスチーズ…1枚
- ・Ⓐ(マヨネーズ…大さじ2、みそ…大さじ1)

マヨみそは魚が苦手な子でも食べやすいよ!



「西宮歴史散歩」「桜めぐり」参加者募集

【申込】 いすれもハガキ(1枚に2人まで)に催し名、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を書き、3月22日(消印有効)までに西宮観光協会(〒662-8567六湛寺町10-3 ☎0798・35・3321…観光振興課内)へ。多数の場合抽選

催し名	日時	内容	コース	備考
西宮歴史散歩	4月10日(水) 午前9時15分 に阪急門戸厄神駅西側改札 前に集合	歴史探訪家・山下忠男さんの案内で、市内の史跡や桜の名所などを歩きます。小雨決行	岡田神社、東光寺、関西学院構内古墳、巖島神社、穎川美術館など。 昼食は関西学院大学内(持参も可)	参加費1500円(入館料など)。定員30人
桜めぐり	4月13日(土) 午前9時半に 市役所本庁舎正面玄関前に 集合	観光ボランティアガイド「ツーリズム西宮楽らく探見隊」の案内で、市内の桜の見どころを訪ねます。雨天決行	バスで越水浄水場、神呪寺、北山貯水池、読売ゴルフクラブ、蓬莱峠など。昼食は有馬川仁木屋	参加費2500円(昼食代など)。定員25人



夙川公園を含む市内の公園では、物品等を販売する商行為、バーベキュー等による火気使用、カラオケ、場所取りなど、他の来場者や近隣住民に迷惑のかかる行為は禁止しています。また、西宮市道上で物品等を販売するため道路を占用することは原則として認めていません。

問合せは公園については公園緑地課(0798・35・3611)、市道については土木管理課(0798・3634)へ。

花見のマナー

公共の場所での歩きたばこはやめましょう

